

令和4年度 帯広市立つつじが丘小学校 学校便り

# つつじが丘便り

【今年度のテーマ】

「1つ上の自分」を目指すつつじっ子

学校教育目標

なかよい子



かんがえる子

たくましい子

令和4年12月23日発行

## これからの学級担任のもち方について

現在、新年度(令和5年4月～)の教育活動を推進していく上での体制作りについて校内で話し合いを進めているところです。来年度4月からは【学級担任・学級編制の単年度制】を軸として、つつじが丘小学校の教育活動を進めていきたいと考えています。つまり、原則として「**毎年の担任交替**」「**2クラス以上の学年は毎年のクラス替え**」を行っていこうと検討しています。

ただし、特別支援学級については、児童の特性や教員の専門性を考え、単年度とならない場合があります。

### 目的(理由)

- 子供たちの成長に、今よりも多くの教員がかかわることで多面的に一人一人の姿を見ることができる
  - より一層、一人一人の「よさ」が引き出される可能性が広がると考えます。
  - 6年間を見通したとき、児童にとって「知っている先生」が増えることにより、学校での安心感が一層高まると考えます。
  - 多くの学年がクラス替えのない本校にあっては、いろいろな大人との出会いも大切にしたいと考えます。
- 学級編制を毎年行うことで、子供たちの出会いの場、交友関係を広げる。【現3年生のみ該当】
  - 新たな環境等の出会いにより、より一層一人一人の「よさ」が引き出される可能性が広がると考えます。

市内小学校においても「担任・学級の単年度制」をとる学校が増えてきています。行う目的は、つつじが丘小学校で考えるものとほぼ同様です。また、報道などでご存知の保護者の方も多いたと思いますが、全国的な動きとして【公立小学校高学年での教科担任制の導入】が進められています。本校では5, 6年生の外国語がそれにあたります。その目的の一つに示されているのが「複数の教員がかかわることで多面的に児童を見ることができる」というものです。

お声は様々あるかと思いますが、まずは保護者の皆様にも学校の姿勢について考えていただければと助かります。単年度制の取組に対しましてご意見等がございましたら、下にございますQRコードをご利用の上、1月10日(火)までにお考えをお寄せください。年末年始のお忙しい時期のお願いとなってしまう申し訳ありませんがよろしくお祈りいたします。